

南小便り

No.15

平成 28 年 7 月 11 日

加東市立滝野南小学校
学 校 通 信

朝から暑い毎日ですが、朝のサーキットトレーニングは続いています。7月6日(水)、4年生の一人の男の子が、**登り棒**で、初めて青テープまで



着衣水泳をしました。子どもたちだけで川や池に行くのは禁止ですが、もしものときを想定しての訓練です。どれだけ動きにくいかを身をもって知りました。そして、目を開けることの大切さや浮かび方などを勉強しました。助けて～と叫ぶ練習もしました。

登れました。青テープ、黄テープ、赤テープ、てっぺんの黒ゴムと、登り棒の高さの目印があります。その最初の目標に到達したというわけです。それが嬉しかったのか、朝休みの時間中、ずっと登り続けていました。あれよあれよという間に赤テープまで登れるようになりました。その日の30分休み。わたしは、用事で学外に出ていたのですが帰校して車から降りるとすぐに、登り棒にただ一人、まるで尺取虫のように登り続けている男の子を見つけました。あの子だとすぐに分かりました。黄テープあたりで止まって、あきらめて



おいしい**夏カレー**ができたようです。わたしには届きませんでした・・・お手伝いのお父さんお母さんありがとうございました。

落ちるといふのを何回も繰り返していました。時折、上の方まで登り詰めて、周りを眺めてはスルスルと降りてきます。やってみればわかりますが、登り棒を登ることはけっこうしんどい運動で、そんなに何回もできるものではありません。そして、30分休みは、ほとんどの子は楽しいバスケットやサッカーなどの球技をして過ごしています。ただ一人の登り棒遊びです。できた喜びは、たいへんなことも遊びにしてみようのです。また一人、挑む南っ子の誕生です。

7月1日に PTA 広報誌「あすなろ108号」が出されました。1年生の紹介をするコーナーがありました。小学生になってがんばりたいこと、将来の夢、保護者の皆さんからのメッセージが、子どもの自画像とともに載せられていました。その中で、1年2組の山本 奈那(やまもと なな)さんの名前を間違えて「まやもと」と記載していました。印字ミスに気づかず発行しましたことを、ご家族の皆さまに、そしてご心配をおかけしたすべての皆さまにお詫びいたします。お家の方にとっては、入学して最初に載る記事ということで楽しみにされていたことと思います。今後は、このようなことのないように努めます。申し訳ありませんでした。



3年生が、「**おでかけ図書館**」に行ってきました。今後も、お世話になることが多い滝野図書館です。図書館の使い方を聞いたり、図書館の中を見学させてもらったりしました。自分の図書カードも作ってもらい、早速本を借りていました。滝野図書館には、子ども向けの楽しい本がいっぱい。借り過ぎて、持って帰るのがたいへんだったようです。

【お願い】 先日、滝野地区青少年補導委員会に出席しました。補導委員、保護司、警察関係者、小中学校のPTA 会長、生徒指導担当、校長、などが集まり、防犯に関する状況、夏休みに向けての生徒指導について話し合います。その中で、本校会長から「**防犯**のために子どもたちに伝えるべき具体的なことを教えてほしい。」という話が出されました。そして、高岡駐在所の栗田さんからは、「不審者に会ったとき、「助けて！」と言えない子、防犯ブザーを鳴らせない子、子ども110番の家に逃げ込めない子がほとんどです。しっかり練習させてやってください。」というお話がありました。PTA 活動として行った通学路安全点検のときには、子ども110番の家を現地で子どもと一緒に確かめてもらっていると思いますが、夏休み前に再度ご家庭で近所の110番の家を確かめられるのもいいかと思えます。そして、学校でも「助けて～」と叫ぶ練習をしますが、ご家庭でも是非練習してください。そして、防犯ブザーを鳴らす訓練とともに、その整備もよろしくお願ひします。